ご来院の皆様へ

臨床研究「大腸癌イレウスをきたした 87 例の検討」へのご協力のお願い

1.　はじめに

下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)を行う際には，患者さんに腸管洗浄液(ピコスルファート(ラキソベロン)，ムーベン)を服用しもらい，排便を促し腸の中を空っぽにしてから検査を行う必要があります．しかし，狭窄(細くなってしまうこと)をきたすような進行大腸癌などがある場合，腸管洗浄液の服用により大腸閉塞性イレウス(腸閉塞)が発症，あるいは増悪し，腹痛，嘔吐，腹部膨満感などの症状を生じることがあります．そして，まれに腸穿孔をきたして命に関わることがあります．そこで，今回 腸管洗浄液の服用の有無に関わらず，大腸閉塞性イレウスを来して治療介入を要した患者さんを振り返って検討することで，今後さらに安全に検査，診断，治療していくことに活かしていきたいと考えました．ご理解とご協力を頂きますようお願い致します.

2.　研究の方法について

当院で 2020 年 1 月から 2022 年 12 月までに当院で大腸癌（閉塞性）イレウスと診断治療介入を要した患者さんに関して，主訴(どのような症状であったか)，初期診療を対応した科(救急センター，外科外来，内科外来など)，事前にレントゲンや CT 撮影をしたか，および腸管拡張や腸閉塞所見の有無，腸管洗浄薬服用の有無，治療介入の方法(イレウスチューブ留置，金属ステント留置，緊急手術など)について後ろ向きに検討を行いました．尚、本研究は当院の倫理委員会により所定の審査を経て許可を得て行っております。

3.　診療情報等の管理について

研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使われます。解析のために患者様の診療に関する医療情報を使用させて頂く場合がありますが、個人情報保護のために、名前は記号や番号に置き換えて取り扱われます。皆様の個人情報の管理は十分慎重に行い、プライバシーの漏洩がないように致します。

4.　研究参加への同意または不同意について

この臨床研究への参加の同意・不同意は患者様の自由であり、同意しない場合でも、なんら不利益を受けることはありません。また、参加同意後もいつでもこれを撤回できます。研究への参加をご希望されない方、また参加同意を撤回されたい方は、お手数ですが次ページを印刷のうえご署名頂き、最寄りのナースステーションまたは臨床試験推進センターまでご提出をお願い致します。

5.　研究成果の公表について

この研究によって得られた研究成果などが、科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

ご不明な点やご質問などございましたら下記連絡先までお願い致します。

2023 年　3 月　22 日

〒309-1793　茨城県笠間市鯉淵 6528　TEL 0296-77-1121（代）
茨城県立中央病院　消化器内科　山岡正治

＜不同意書＞

茨城県立中央病院 院長

私は、「大腸閉塞性イレウスをきたした 91 例の検討」の研究に同意致しません。

令和　　年　　月　　日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（ご本人様またはご家族様ご署名）

・ご家族様がご署名の場合には、患者様ご本人のご氏名もご記入下さい。